

(お 知 ら せ)



2026年6月1日
日本原子力発電株式会社

敦賀発電所の近況について

敦賀発電所の近況について、以下のとおりお知らせします。

1. 発電所の状況について（2026年6月1日現在）

1号機 沸騰水型	廃止措置中（2017年4月19日～） ・第7回定期事業者検査中（2026年4月6日～8月下旬）
2号機 加圧水型 (116万kW)	第18回定期検査中（2011年8月29日～未定） 新規制基準適合性確認の申請に向けた取り組み ・追加調査実施中（2025年9月16日～） 【別紙】

() 内は定格電気出力

<新規制基準への適合性審査に係る申請状況>

	申 請	申請日	補正日	許認可日
2号機	保安規定変更認可	2015.11.5	—	—

2. 故障等の状況について（2026年5月2日～2026年6月1日）

- (1) 法律に基づく報告事象
なし
- (2) 安全協定に基づく異常時報告事象
なし
- (3) 保全品質情報等
なし

3. 敦賀発電所3, 4号機 準備工事について（2026年6月1日現在）

現在、原子炉建屋背後斜面の緑化管理等の建設予定地維持管理及びコンクリート製造・供給プラントの設備維持管理等を継続して行っています。

4. その他

(1) 当社が関係する一部訴訟における法廷内での録音について

当社は、関係する一部の訴訟において、裁判長の許可を得ることなく、法廷内でのやり取りを録音していた事案があったことを確認しました。

本件は、他社における同様の事案の報道等を受け、社内において確認を行った結果、一部の訴訟に関して、社内報告書の作成を目的として、法廷内で録音を行っていたことが判明したものです。

当社としては、本件を法令等に抵触する不適切な行為として重く受け止めており、関係者の皆さまに深くお詫び申し上げますとともに、再発防止の徹底に努めてまいります。

(5月26日お知らせ済み)

(2) げんでんふれあいギャラリー催し物のご案内について

【開館時間 9:30～16:30】

<個人・グループでの芸術活動、趣味の発表の場としてご利用いただいています>

① 第20回栗野写真倶楽部 写真展

栗野写真倶楽部(代表:原田^{はらだ} 壽^{ひよし} 様)の7名の皆様による写真展です。今回の展示は部員が個々に厳選した自由作品を28点展示予定です。

(6月23日～6月28日)

以上

< 問合せ先 >
日本原子力発電株式会社
敦賀事業本部 立地・地域共生部
[担当:高橋、垣見]
電話:0770-25-5612

敦賀発電所2号機 新規制基準適合性確認の申請に向けた現地調査

現在、現地における追加調査を行っています。掲載している写真は「その他の破砕帯等」の調査を目的とした作業の一つとして、調査坑の掘削にあたり立坑の掘削作業を行っているものです。引き続き、安全確保を最優先に調査を進めてまいります。

項目	調査目的	調査位置・概要	実施状況
1	K断層の分布と性状	(1) K断層が屈曲している箇所における岩盤までの掘削や、D-1トレンチの地下深部までのボーリング調査を行う。	現地調査中
2	K断層の活動性	(2) <ul style="list-style-type: none"> D-1トレンチの北西法面のボーリング等による地質の詳細調査を行う。 ふげん道路ピットの上載層から採取したブロックの内部構造をCTで確認する。 	現地調査中
3	K断層の連続性	(3-1) ふげん道路ピットを岩盤まで掘削し、K断層が南方に連続していないことを直接確認する。	現地調査中
		(3-2) ふげん道路ピットから敦賀発電所2号機原子炉建屋側への延長部において、調査坑によるK断層の追跡調査を行う。	(3-1)の調査後に対応
4	その他の破砕帯等	(4) 原子炉建屋周辺の地質、破砕帯の性状、原子炉建屋直下の破砕帯の活動性、その他の破砕帯の分布、活動性等について、ボーリング調査、調査坑による調査を行う。	現地調査中

<追加調査概要>

立坑掘削イメージ図

立坑掘削イメージ図

立坑 約30m

調査坑 約200m

約3m

約10m

D-1トレンチ南方での調査

D-1トレンチ南方での調査

K断層

D-1トレンチ
補注: 本図のK断層は標高-15mにて推定される位置を示したもの

浦底断層

【凡例】

← 作業箇所撮影方向

(3-2) K断層の連続性調査 (原子炉建屋側への追跡調査)

調査坑

約200m

立坑

(4) 原子炉建屋周辺の地質、破砕帯の活動性等 (調査坑による岩盤中での面的な調査)

2号機

2026/5/25撮影

立坑の補強作業(立坑内部)

2026/5/25撮影

70tクレーン(地上)

【その他の破砕帯等】調査坑の掘削

・地下約30mに調査坑を掘削するため、資機材の搬入・土砂搬出に必要な立坑の掘削を行い、5月23日に掘削予定深度に到達しました。現在、調査坑掘削に向けた準備作業を行っています。